

清水技術専門校だより

～進みたい未来へ！君の夢を応援します～

(1月～3月の出来事)

県ものづくり競技大会

【配管職種】 【1月15日(月)】

本校で、「配管」職種の競技大会が開催され、本校から15人、掛川工業高校から5人の選手が出場しました。本大会は、1週間後に行われた建築配管技能検定試験の前哨戦とも位置付けられ、緊迫した雰囲気の中で行われました。1位に入賞した芝田 大也さんは、一言「ベストを尽くした。」と語ってくれました。



【電気工事・旋盤・フライス盤職種】 【2月3日(土)】

本校で、「電気工事」、「旋盤」、「フライス盤」職種の競技大会が開催され、本校の他、沼津技術専門校、浜松技術専門校、ポリテクカレッジ浜松、伊豆総合高、島田工高、掛川工高、浜松工高、浜松城北工高から選手が出場し、高レベルな競技が展開されました。開会式で選手宣誓をし、「旋盤」に出場した機械技術科1年の柴 遼太郎さんは、「緊張して、普段どおりの動きができなかった。入賞できなかったが、2級旋盤技能検定受検に繋がる経験ができた。」と感想を述べてくれました。

【電気工事職種】



【旋盤職種】



【フライス盤職種】



～ 県ものづくり競技大会・本校選手の入賞者 ～

配管職種	1位 芝田 大也	2位 宇田川 晋哉
旋盤職種	2位 本多 俊裕	3位 黒岩 聡志

技能検定試験（建築配管、冷凍空調職種）【1月25日（木）・2月18日（日）】

1月22日（月）から5日間に渡って、本校で建築配管職種技能検定の実技試験が実施されました。25日（木）には、本校設備技術科の訓練生12人が2級の実技試験に挑み、5人が合格しました。

また、2月18日（日）、同科2年生の6人が冷凍空調職種技能検定の実技課題に挑み、5人が合格しました。



総合実習発表会【3月1日（木）・3月2日（金）】

若年者コースの2年生が、2年間の訓練の総仕上げとして取組んだ総合実習（卒業制作）の発表を行いました。同発表会は毎年実施され、それぞれのテーマで取り組んだ課題について、企画～設計～製作～評価までの成果を発表するものです。発表後、PLCによるオセロゲームを作製した電気技術科2年の大長 直史さんは、「総合実習をとおして1人で一から考え、形にする難しさを学べました」と感想を述べてくれました。



【設備技術科 発表】
竹井 勇人さん



【シャワールーム製作】
上岡 郁弥さん、小嶋 嶺也さん



【電気実習場天井扇移設工事】
遠藤 彰人さん、大西 夏弘さん、山本 秋司さん



【角度調整機能付マシンバイス製作】
中村 洋人さん

春のオープンキャンパス & 企業見学会 【3月6日(火)】

高校生に「ものづくり職場で働く」イメージを持ってもらうことを目的に開催し、科学技術高校、静岡中央高校から計17人の参加をいただきました。午前中は、本校で、機械技術科、電気技術科、設備技術科の3科の訓練を全て体験し、午後に、株式会社ヤナギハラメカックスの工場見学を行いました。参加した高校生から、「テクノカレッジの雰囲気がとても良い」、「工場見学をしてもものづくりへの興味がわきました」などの感想をいただきました。

校内でのものづくり体験の様子



(株)ヤナギハラメカックス工場見学の様子



修了式 【3月9日(金)】

若年者コースの修了式が行われました。修了生を代表して、知事褒賞を受賞した設備技術科の荒尾 倫太郎さんが、「企業の大きな戦力として、期待に応えられるよう技術力を磨くとともに、社会人として大きく成長していけるように頑張ります」と決意を述べました。



～ 修了式の名賞受賞者 ～

知事褒賞	荒尾 倫太郎 (設備技術科)
校長賞	小長谷 裕一 (機械技術科)
	柚木 省吾 (電気技術科)
協力会会長賞	中村 洋人 (機械技術科)
	大西 夏弘 (電気技術科)
	坂本 奨 (電気技術科)
努力賞	高橋 誓良 (機械技術科)
	堀川 太郎 (機械技術科)
	遠藤 彰人 (電気技術科)
	大長 直史 (電気技術科)



～お手紙紹介～

前略

若い方達が お昼のお弁当を タイヨーに
買いに来ていたのですが みなさん
明るく さわやかでした
作業着を 身につけていたので こんなに
明るく しっかりした 態度をもって 働ける
社員がいる 会社は どこかなと 思って
いた矢先 ちょうど お店を出て 車のスタート
が 同じになり 私の前を 走らせていたので
テクノカレッジの みなさんという事が
わかりました。
この方達を みて ただ 技術を 学んで
いるだけでなく ちゃんと 目標を もち
自分の やりたいことを しているのでしょ
うか 学校生活も 楽しみながら 有意義に
すごしているように かんじられました。
他の会社の 工員さんたちよりも 高校生よりも
ずっと 明るく 活力を かんじられました
なので 私共の子供 孫たちにも
高校に いかなければ ならないから
なんとなく いく そして なんとなく いく
から したいことも 見つからない 学校生活も
エンジョイ 出来ない... みなさんの 活々と

明るく しっかりした姿が 何より 証明になっています。
いやいや いける高校に 行って卒業してから
働いても 人生ずっと このまま 延長です。
技術を 学び 前を向いて 生きている若い人の
姿に タイヨーで 会っただけなのに 大げさかも
知れませんが 感動でした。
楠に すんでおられますので 自治会等で テクノさん
には お世話になっているものの 学校の概要は
全く 知りませんでしたので これがきっかけで
業務内容等 知りたいと 思います。
何かの 折に 又 広報などにも どんどん
ディスカッションして 頂けたら と思いつつ お手紙
させて 頂きました。 大変失礼 致しました。

草々



1月22日（月）、地元の楠在住の方からお手紙をいただきました。
思いがけない励ましのお便りに訓練生および職員一同感激をしております。
今後とも、ご近所の方々にも開かれた専門校としていきます。
これからも本校への応援をよろしく申し上げます。



静岡県立清水技術専門校（清水テクノカレッジ）

【受付時間】AM 8:30～PM 5:00

TEL : 054-345-2032 E-mail : info@shimizu-tc.ac.jp

〒424-0881 静岡市清水区楠 160

清水技術専門校

検索

<http://www.shimizu-tc.ac.jp>

※ 訓練のご案内は、インターネットでもご覧いただけます。清水技術専門校又は清水テクノカレッジで検索してください。お問合せは、電話またはメールでどうぞ。